

2024年度 和泉短期大学 シラバス

授業科目名	リトミック		教員氏名	武石宣子			
科目ナンバー	I-3-4		開講学期	隔週通年			
学年	1年		単位数	1単位			
授業形態	演習		実務経験				
必修・選択	選択						
テーマ	音楽と身体的表現を融合するシステムで行われ、単に知的なものだけで展開するのではなく常に感覚を通した反応活動を伴って展開する。						
ディプロマ ポリシー	1.保育・福祉に関する基礎的な学修を通して、幅広い教養を身に付け、多様な人々を支える社会の理念・仕組みについての原理を理解している。 2.保育・福祉の専門的な知識・技能を修得し、思考力、判断力、表現力、コミュニケーション力を身に付けている。 3.保育・福祉の専門職として多世代にわたる人々の権利を護り、愛と奉仕の精神を実践できる。						
	科目群Ⅰ 教養	キリスト教主義の精神を踏まえて、保育と人権にかかる人としての価値観を再構築する					
	科目群Ⅱ 原理	様々な世代を支える社会の理念・仕組みについての学びを通して、愛と奉仕に基づく人間観を養う					
カリキュラム ポリシー	科目群Ⅲ 知識・技能	子どもの心と体とそれを取り巻く環境を知り、共に成長するための様々な支援の内容と方法に関する専門的な知識と技能を身につける					
	科目群Ⅳ 実践	学んだ知識、技能、価値観を現場に即して臨機応変に実践できる体験を積み、キャリア形成の基礎を培う					
授業の概要	①「リトミック」が子どもの感性、意欲、創造性を育むための表現教育論として捉えることを確認する。 ②主体的に行動することにより、身体のリズミカルな感覚を呼び起こし、反応の手段を取り入れ、身体をオーケストラのように使う。 ③あらゆるニュアンスの変化を養うことのできる演習である。 ④自然を使った遊び(ネーチャーゲーム)の紹介と体得 ⑤将来保育者になるであろう学生自らが、このプログラムの体得により、子どもの豊かな育ちへの、援助と指導ができるよう授業の工夫をこらしたい。 ⑥毎授業に一つ手遊びを取り入れる予定である。 ⑦グループワーク、ディスカッション、グループによる課題発表を多く取り入れる予定である。						
授業の到達目標	①「リトミック」が表現活動を取り巻く音楽、造形、言語、動きの総称として位置づいていることを正しく説明できる。 ②リズム、ソルフェージュ、即興、プラスティックアニメの理論と実践、及び毎回1種類の手遊びを実践できる。 ③指導プログラムの展開及び、グループによるイメージ表現の発表を実践できる。						
テキスト	武石宣子著『リトミックレッスン』共同音楽出版社						
参考書	必要に応じて授業内で紹介する。						
ポートフォリオ	毎回の授業内容の要約						
往還型授業 (双方向授業)	授業内での疑問や、学びを進める中で生じた不明点を、対話を通じて授業内で明確にする						
	リアクションペーパーを用いて授業内での疑問等を対話形式にて対応する						
	リアクションペーパーの内容やテーマをICTを用いて授業内で受講者全員に公開・共有し、往還的理解を深める						
	ICT(グーグルクラスルーム含む)を活用した課題提示・回収、アンケート等を実施する						
	その他:						
成績評価方法	区分	割合(%)	内容				
	定期試験	0	実施しない				
	授業内課題 参加度 出席態度等	100%	①授業態度と意欲(60%) ②授業内課題発表での意欲:グループディスカッションへの参加、グループ発表の内容(30%) ③毎回の授業内容の要約(10%)				
	その他	0	特になし				

授業概要と課題			
第1回	テーマ 内容	①動機付け②ゲームはじまして(2人組みによるディスカッションと及びグループディスカッション)③「春が来た」(歌いながらリズムステップ)<手遊び①>	
	授業外学習	本日の授業ノート作成(手遊び①含む)・「春が来た」(歌いながらリズムステップ)	90分
第2回	テーマ 内容	①「春が来た」(宿題:歌いながらリズムステップ)②ヨガポーズ(月・星・魔法・飛行機・小鳥・木等々)③一分間の花の一生(グループワーク)<手遊び②>	
	授業外学習	本日の授業ノート作成(手遊び②含む)	90分
第3回	テーマ 内容	①3つの歌を合わせる(どんぐりころころ・大きな栗の木下で・オーシャンゼリーゼ)②カノンダンス(ごきげんよう・虫の声)③音階の体得<手遊び③>	
	授業外学習	本日の授業ノート作成(手遊び③含む)	90分
第4回	テーマ 内容	①グループワーク活動によるプラスティックアニメ(a. 十字でb. フープを使ってc. ゴムを使って)<手遊び④>	
	授業外学習	本日の授業ノート作成(手遊び④含む)	90分
第5回	テーマ 内容	①ネイチャーゲーム—戸外によるフィールドワーク—(サウンドマップ・私の木・カメラゲーム・ネイチャービンゴ・色合せ・記号合せ等々)<手遊び⑤>	
	授業外学習	本日の授業ノート作成(手遊び⑤含む)	90分
第6回	テーマ 内容	①即時反応の例②リズムパターンの創作と模倣③動きのためのピアノによる即興その1<手遊び⑥>	
	授業外学習	本日の授業ノート作成(手遊び⑥含む)・動きのためのピアノによる即興その1(復習)	90分
第7回	テーマ 内容	①わらべうたのカノン:あんたがたどこさ・てるてる坊主・ほたる等々②オノマトペアンサンブル③動きのためのピアノによる即興その2<手遊び⑦>	
	授業外学習	本日の授業ノート作成(手遊び⑦含む)・動きのためのピアノによる即興その2(復習)	90分
第8回	テーマ 内容	①リズムフレーズのステップ(声とクラップ・声とステップ・声と指揮とステップ)②呼吸とステップ③ユートニー<手遊び⑧>	
	授業外学習	本日の授業ノート作成(手遊び⑧含む)	90分
第9回	テーマ 内容	①ボイスアンサンブル(a. グーチョキバーb. フルーツアラカルト)②動きのためのピアノによる即興その3<手遊び⑨>	
	授業外学習	本日の授業ノート作成(手遊び⑨含む)・動きのためのピアノによる即興その3(復習)	90分

第10回	テーマ 内容	①大きな古時計による集団行動の技法を用いたプラスティックアニメ(a. 7種類の体型から5種類選び グループ活動による身体表現b. バンダナを用いてのグループ活動による表現)<手遊び⑩>	
	授業外学習	本日の授業ノート作成(手遊び⑩含む)	90分
第11回	テーマ 内容	①指導法:基礎編(名前の呼びかけ・ドレミファソラシドの体得・基礎リズム・即時反応)②名言から学ぶ 子どもの指導法③動きと音	
	授業外学習	本日の授業ノート作成・動きと音(復習)	90分
第12回	テーマ 内容	①指導法:応用編(物語から学ぶ:忍者ごっこ、海底散歩、赤ずきん、シンデレラ等々)②効果音アラカルト③指導案作成のヒント	
	授業外学習	本日の授業ノート作成・効果音アラカルト(復習)	90分
第13回	テーマ 内容	①授業の振り返り②手遊び10種の振り返り③子どもとりトミックの理論的背景④毎回の授業内容の要 約<提出日提示>⑤授業評価	
	授業外学習	授業ノートを完成させる。	90分

課題に対するフィードバックの方法

毎回作成した授業ノートを常に読み返す努力をする。授業内で扱った動きのための即興を保育現場で展開できるよう復習する。